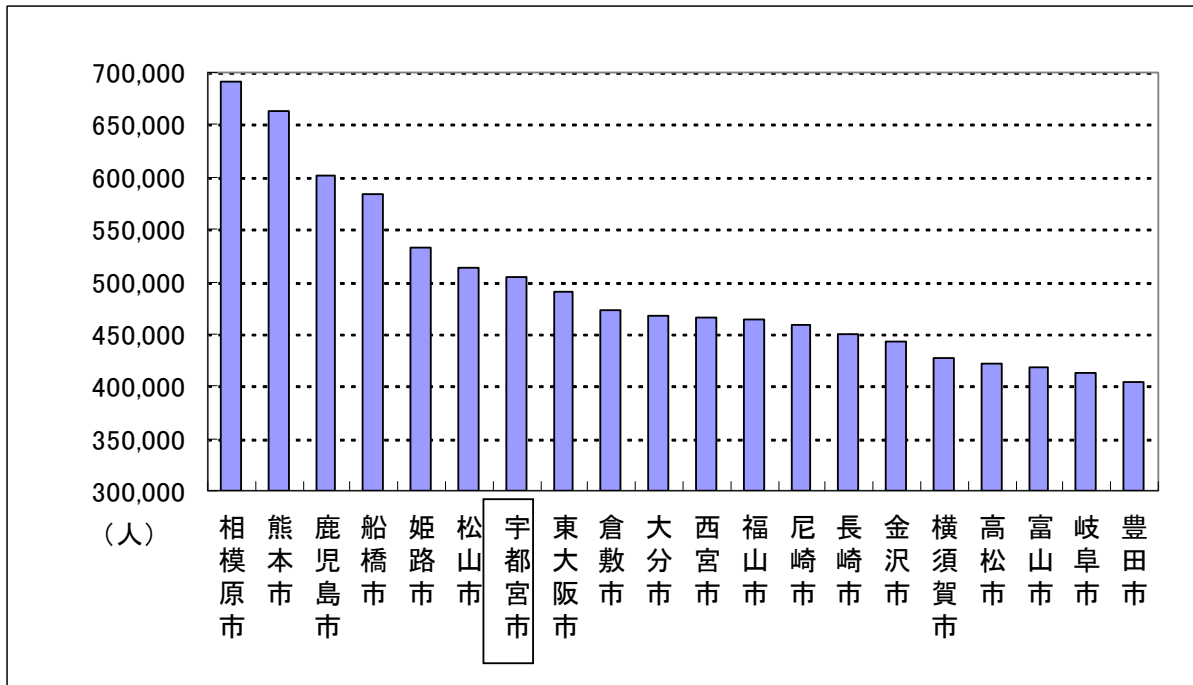


行政改革の推進に伴う経費削減額その他市との比較等について

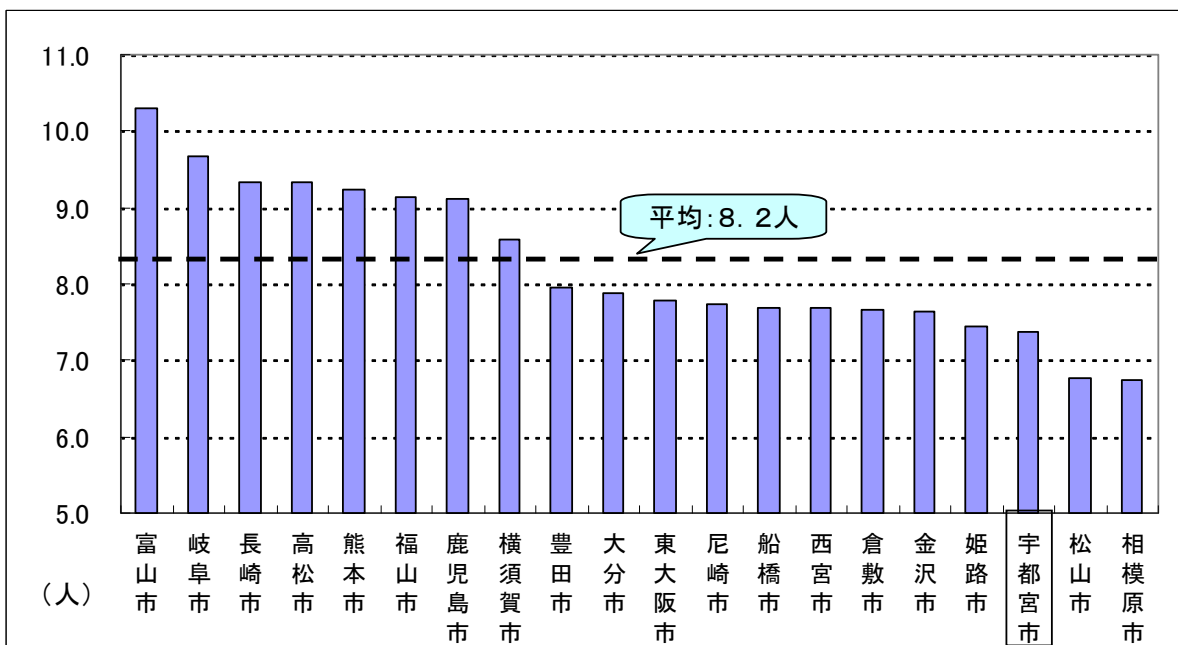
1 本市の現況（人口40万人以上の中核市比較）

(1) 人口（平成20年3月31日の住民基本台帳人口）



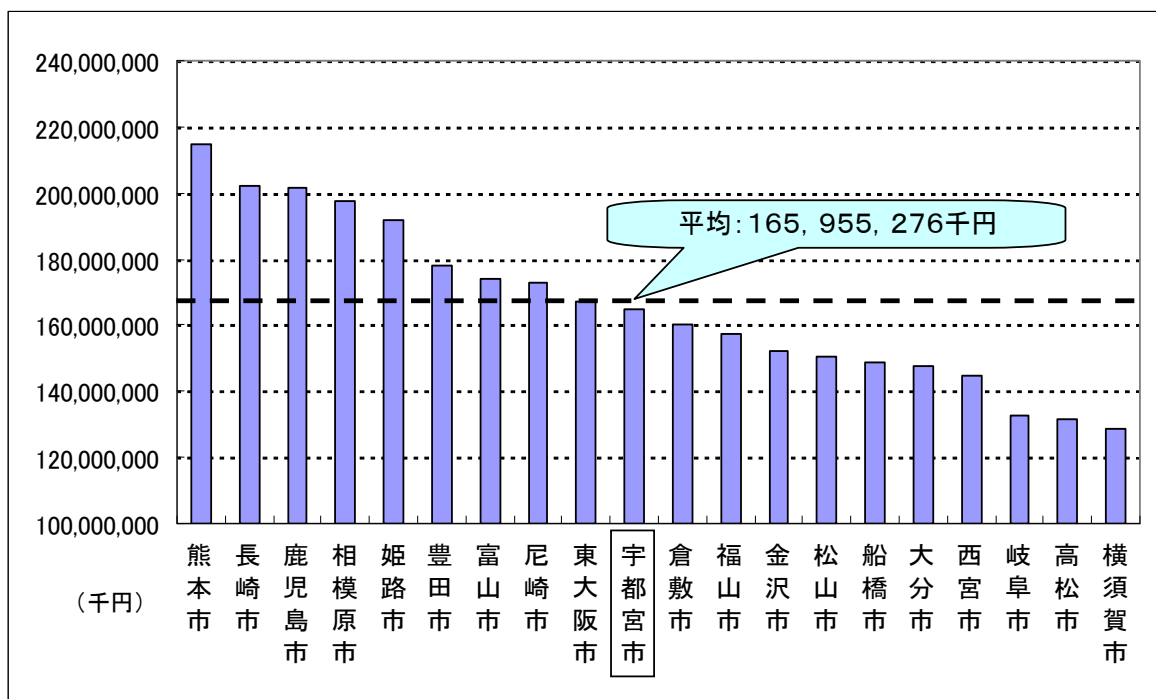
(データ元) 総務省「市町村決算カード」

(2) 人口1,000人当たりの職員数（平成20年4月1日現在）



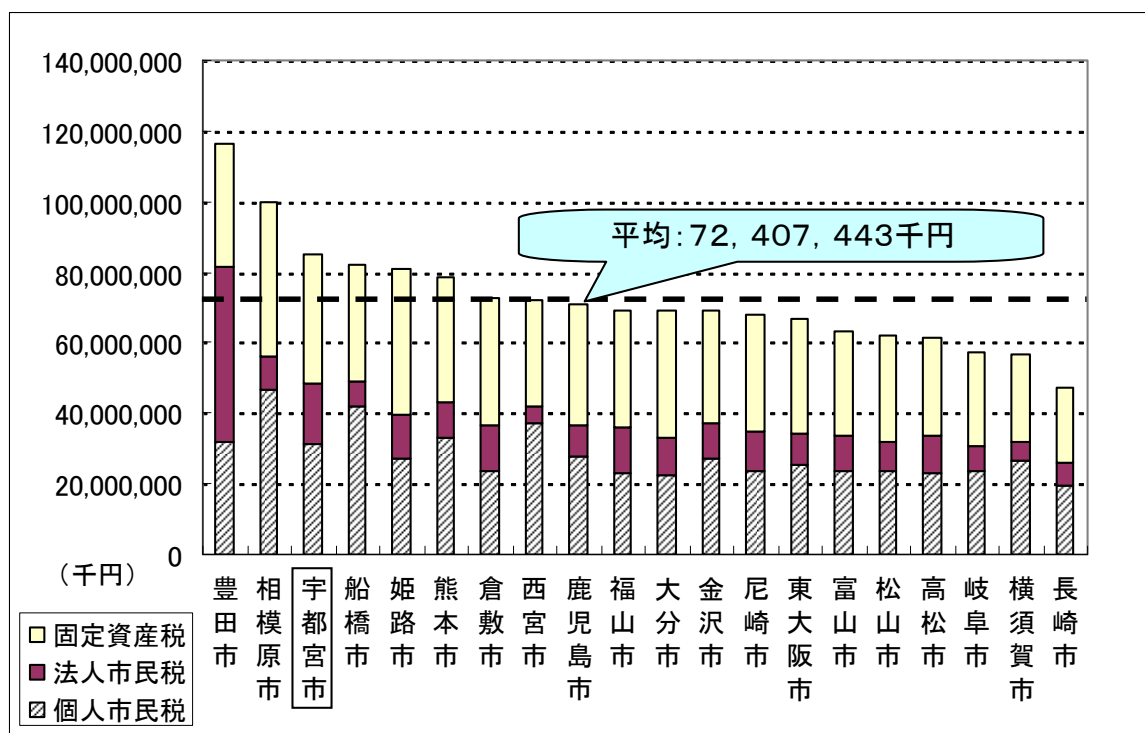
(データ元) 総務省「市町村決算カード」、中核市市長会都市要覧（2009.3（2009.10一部修正）

(3) 歳出総額 (平成19年度普通会計決算)



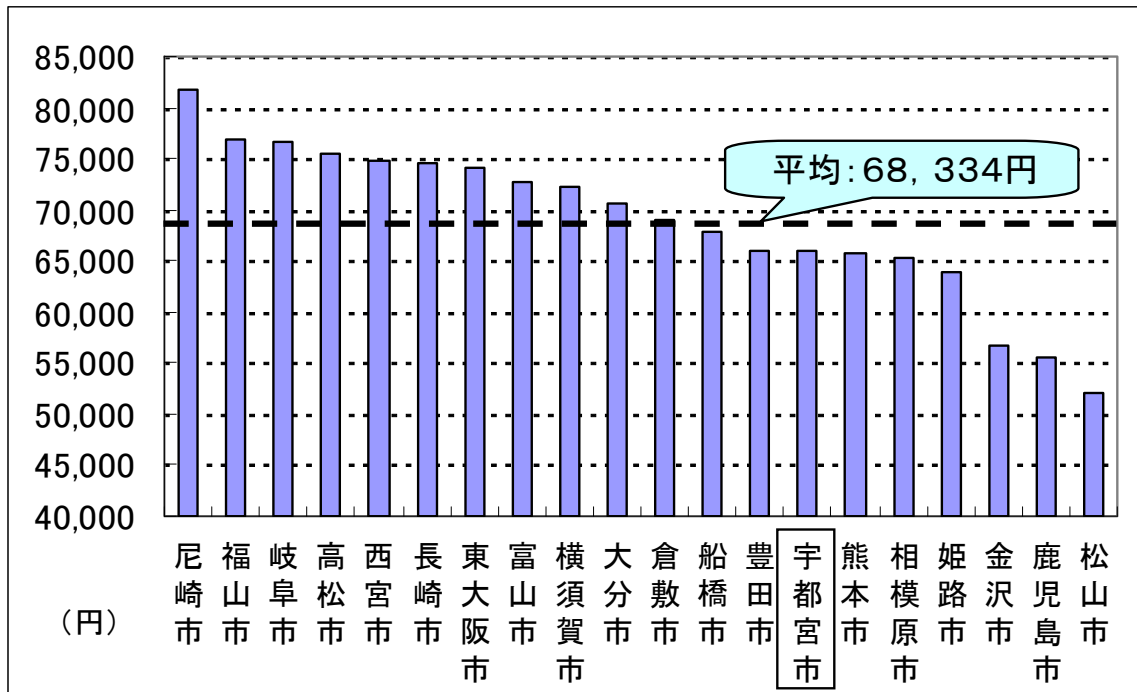
(データ元) 中核市市長会都市要覧 (2009.3 (2009.10 一部修正))

(4) 主な税収の状況 (平成19年度普通会計決算)



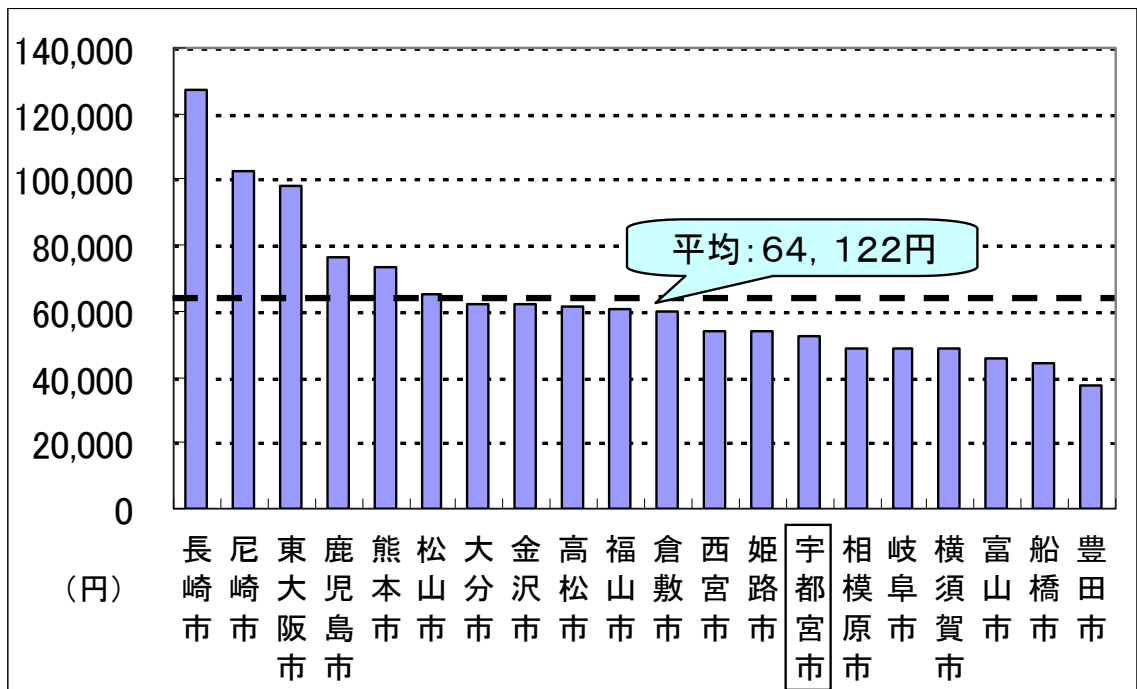
(データ元) 中核市市長会都市要覧 (2009.3 (2009.10 一部修正))

(5) 市民一人当たりの人件費 (平成19年度普通会計決算)



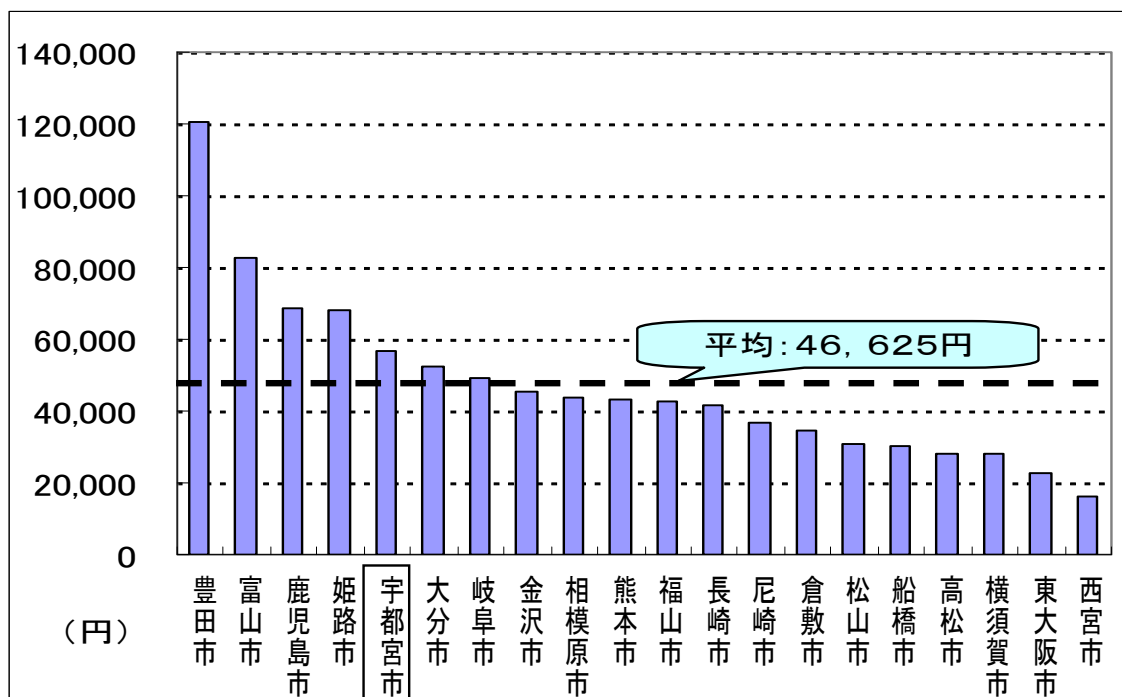
(データ元) 総務省「市町村決算カード」

(6) 市民一人当たりの扶助費 (平成19年度普通会計決算)



(データ元) 総務省「市町村決算カード」

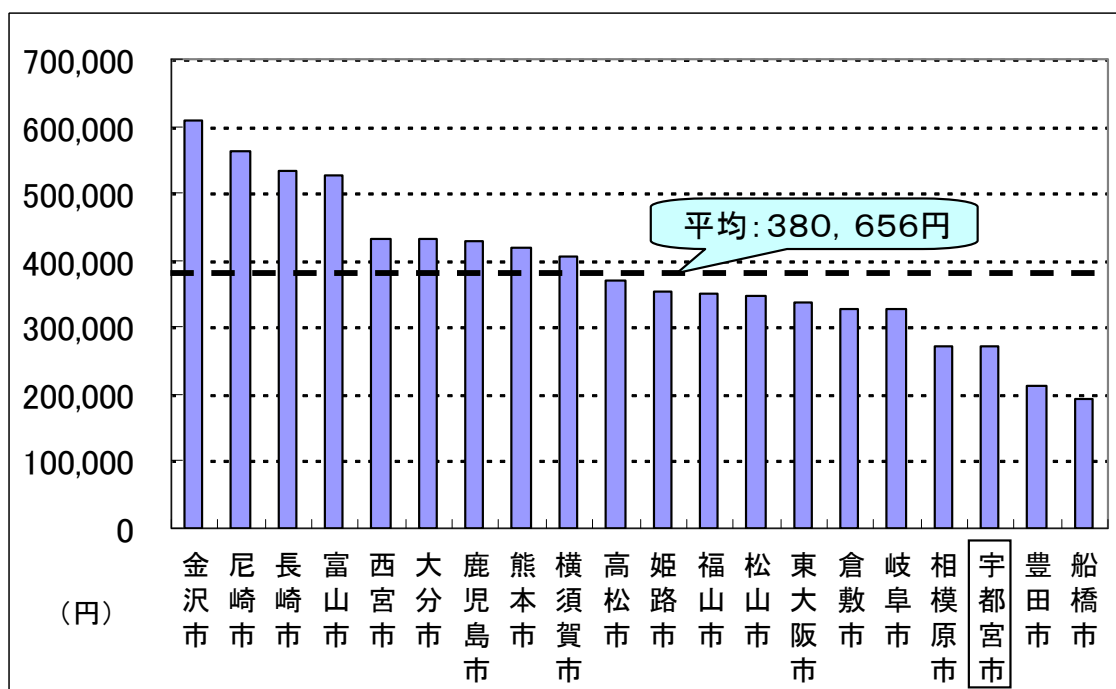
(7) 市民一人当たりの投資的経費 (平成19年度普通会計決算)



(データ元) 総務省「市町村決算カード」

(6) 市民一人当たりの市債残高

(平成19年度普通会計決算, 平成20年3月31日の住民基本台帳人口)



(データ元) 総務省「市町村決算カード」

## 2 行政改革の推進に伴う経費削減額その他市との比較について

(「人口」、「産業別就業人口構成比」が本市と類似するという基準から、「岡山県倉敷市」、「大分県大分市」を比較対象市として抽出)

	宇都宮市	倉敷市	大分市
人口(20年3月31日)【人】	503,007	472,670	466,886
職員数(20年4月1日)【人】	3,711	3,624	3,677
産業別就業人口構成比【%】 ※	第1次産業：3.0 第2次産業：26.1 第3次産業：69.0	第1次産業：2.7 第2次産業：33.4 第3次産業：61.7	第1次産業：2.5 第2次産業：22.6 第3次産業：74.9
普通会計決算歳出額(20年度)【億円】	1,666	1,525	1,454
行政改革の取組による経費削減額【億円】	385 (H15～20年度の6年間)	143 (H12～14年度の3年間)	285 (H15～19年度の5年間)
〃(単年度当たり)【億円】	64.2	47.7	57.0
普通会計決算歳出額と比較した場合の、 単年度当たりの経費削減額の割合【%】	3.9	3.1	3.9

(中核市市長会都市要覧(2009.3(2009.10 一部修正)),各市ホームページ等を参考に事務局が作成)

※平成17年国勢調査から

第1次産業：農業、林業、漁業 等

第2次産業：建設業、製造業、加工業 等

第3次産業：卸売業、販売業 等

なお、分母となる総人数は分類不能を含む数値であり、また四捨五入の関係で構成比合計は100%にならない。